技術提案様式３－１

№

役務名　西部スラッジセンター脱水施設運転管理業務

入札参加者名

２　企業実績

（１）下水汚泥脱水施設（遠心脱水方式）運転管理業務の通算契約年数

（２）契約履行実績がある下水汚泥脱水施設（遠心脱水方式）の規模

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| № | 契約名 | 発注者名 | 契約期間 | | 受託  形態 | 業務内容 | 施設名 | 汚泥脱水能力 | | 設備形式 |
|  |  |  | 自　　　年　　月　　日 | 年 月 | □ 単体  □ 共同 | □ 監視操作  □ 保守点検等 | □積雪寒冷特別地域 | 時間あたり | ｍ3/h | □遠心脱水方式 |
| 至　　　年　　月　　日 | 日あたり | ds・ton/日 |
|  |  |  | 自　　　年　　月　　日 | 年 月 | □ 単体  □ 共同 | □ 監視操作  □ 保守点検等 | □積雪寒冷特別地域 | 時間あたり | ｍ3/h | □遠心脱水方式 |
| 至　　　年　　月　　日 | 日あたり | ds・ton/日 |
|  |  |  | 自　　　年　　月　　日 | 年 月 | □ 単体  □ 共同 | □ 監視操作  □ 保守点検等 | □積雪寒冷特別地域 | 時間あたり | ｍ3/h | □遠心脱水方式 |
| 至　　　年　　月　　日 | 日あたり | ds・ton/日 |
|  |  |  | 自　　　年　　月　　日 | 年 月 | □ 単体  □ 共同 | □ 監視操作  □ 保守点検等 | □積雪寒冷特別地域 | 時間あたり | ｍ3/h | □遠心脱水方式 |
| 至　　　年　　月　　日 | 日あたり | ds・ton/日 |
|  |  |  | 自　　　年　　月　　日 | 年 月 | □ 単体  □ 共同 | □ 監視操作  □ 保守点検等 | □積雪寒冷特別地域 | 時間あたり | ｍ3/h | □遠心脱水方式 |
| 至　　　年　　月　　日 | 日あたり | ds・ton/日 |

注1） 入札参加資格要件確認及び技術点評価のため、契約履行実績がある施設の契約期間等を直近のものから順に記入すること。

注2） 同一施設における通算契約年数（それぞれの契約期間を合算した年数）の合計が10年を超える時は、それ以上の実績の記入は不要とする。また、記入欄が不足する場合は、この様式を複数枚使用すること。

注3） 履行期間が重複する異なる契約履行実績がある場合は、それぞれを契約履行実績として記入すること。

注4） 入札書提出期限までの契約履行実績（履行中の契約を含む）について記入すること。

注5） 受託形態は、単体、共同（代表の場合のみ）のいずれかに、□にチェック（✔）を入れること。

注6） 受託施設が積雪寒冷特別地域の場合、□にチェック（✔）を入れること。

注7） 汚泥脱水能力は現有の最大処理能力とし、計画値が不明な場合、脱水機の投入汚泥濃度3％、直近の3年実績の日平均運転時間及び薬注率（無機系凝集剤使用の場合のみ）、予備機無しにて算出されたものとする。単位は表記のものとする。

注8） 契約履行実績を証明する書類は、①契約書の写し（役務名、発注者名、契約金額、履行期間、受託形態などが記載されている書類）、②施設の汚泥脱水能力及び設備形式が確認できる資料（入札説明書、パンフレット、年報等の書類の写し）とし、表中の№を添えること。

技術提案様式３－２

№

役務名　西部スラッジセンター脱水施設運転管理業務

入札参加者名

２　企業実績

（３）下水処理施設で発生する汚泥の集中処理を行う下水汚泥脱水施設運転管理業務の通算契約年数

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| № | 契約名 | 発注者名 | 契約期間 | | 受託  形態 | 業務内容 | 施設名 | 汚泥脱水能力 | | 設備形式 |
|  |  |  | 自　　　年　　月　　日 | 年 月 | □ 単体  □ 共同 | □ 監視操作  □ 保守点検等 |  | 時間あたり | ｍ3/h | □遠心脱水方式  □その他 |
| 至　　　年　　月　　日 | 日あたり | ds・ton/日 |
|  |  |  | 自　　　年　　月　　日 | 年 月 | □ 単体  □ 共同 | □ 監視操作  □ 保守点検等 |  | 時間あたり | ｍ3/h | □遠心脱水方式  □その他 |
| 至　　　年　　月　　日 | 日あたり | ds・ton/日 |
|  |  |  | 自　　　年　　月　　日 | 年 月 | □ 単体  □ 共同 | □ 監視操作  □ 保守点検等 |  | 時間あたり | ｍ3/h | □遠心脱水方式  □その他 |
| 至　　　年　　月　　日 | 日あたり | ds・ton/日 |
|  |  |  | 自　　　年　　月　　日 | 年 月 | □ 単体  □ 共同 | □ 監視操作  □ 保守点検等 |  | 時間あたり | ｍ3/h | □遠心脱水方式  □その他 |
| 至　　　年　　月　　日 | 日あたり | ds・ton/日 |
|  |  |  | 自　　　年　　月　　日 | 年 月 | □ 単体  □ 共同 | □ 監視操作  □ 保守点検等 |  | 時間あたり | ｍ3/h | □遠心脱水方式  □その他 |
| 至　　　年　　月　　日 | 日あたり | ds・ton/日 |

注1） 技術点評価のため、契約履行実績がある施設の契約期間等を記入すること。

注2） 同一施設における通算契約年数（それぞれの契約期間を合算した年数）の合計が10年を超える時は、それ以上の実績の記入は不要とする。また、記入欄が不足する場合は、この様式を複数枚使用すること。

注3） 入札書提出期限までの契約履行実績（履行中の契約を含む）について記入すること。

注4） 受託形態は、単体、共同（代表の場合のみ）のいずれかに、□にチェック（✔）を入れること。

注5） 汚泥脱水能力は現有の最大処理能力とし、計画値が不明な場合、脱水機の投入汚泥濃度3％、直近の3年実績の日平均運転時間及び薬注率（無機系凝集剤使用の場合のみ）、予備機無しにて算出されたものとする。単位は表記のものとする。

注6） 契約履行実績を証明する書類は、①契約書の写し（役務名、発注者名、契約金額、履行期間、受託形態などが記載されている書類）、②汚泥の集中処理を行うことが確認できる資料（入札説明書、パンフレット、年報等の書類の写し）とし、表中の№を添えること。